

2013年（平成25年）11月19日

各 位

大阪弁護士会
会 長 福 原 哲 晃
同 秘密保全法制対策大阪本部
本部長代行 大 江 洋 一

第2回 秘密保護法案に反対するデモ行進への参加のお願い

政府は、今の臨時国会に特定秘密の保護に関する法律案を国会に提出し、成立させようとしています。

しかし、特定秘密の保護に関する法律案は、政府の情報を公開させるという方向性に反するだけでなく、特定秘密の範囲が極めて広範で、政府の持つほとんどの情報が秘密として不当に隠される危険性があります。現時点で41万件もの情報が秘密の対象となり、原発情報も含まれることは政府も認めています。

情報を管理する担当者とその周辺の人々のプライバシー侵害も、公務員だけでなく民間事業者にも及びます。

処罰の上限は懲役10年及び罰金1000万円に及ぶ上に、共謀・教唆・扇動はそれだけで処罰されるなど、処罰範囲も広範です。

さらに、違法な秘密に対する取材や報道も処罰対象となるおそれがあり、取材や報道が委縮することにより、私たちの知る権利が侵害されます。

そこで、秘密保全法制対策大阪本部では、特定秘密の保護に関する法律案に反対するため、11月12日正午より「秘密保護法案に反対するデモ行進」を実施したところ、約600人もの参加者が集い、デモの様子はマスコミにも大きく取り上げられました。

臨時国会最終盤を迎えるこの時期は情勢が一層緊迫していることが予想されますので、さらに一層反対の声を広げるため、再度デモ行進を企画いたしました。秘密保護法案の成立に反対する強い意思をアピールする重要な機会です。是非多数の皆さまのご参加をお願いします。

記

日 時 平成25年12月2日（月）12時～13時（11時30分集合）

集 合 大阪弁護士会館1階ロビー（所在地：大阪市北区西天満1丁目12-5）

第2回 『秘密保護法案に反対するデモ行進』に

参加します（FAX：06-6364-7477）

氏 名 _____ 参加予定人数 _____ 名

問合せ先：Tel06-6364-1227 FAX 返信先：06-6364-7477（大阪弁護士会委員会部人権課）

※ 記載していただいた個人情報、参加確認の目的以外には使用しません。